

オンライン議会報告会記録

【オンライン議会報告会】

(1/3)

開催日時	令和 6年 4月 11日 (木) 19時00分 ~ 20時10分	
開催場所	オンライン (桑名市役所第三会議室より配信)	
参加人数	11 人	
議会報告に対する質疑応答	質 問	回 答
	・私が住んでいる地区のまちづくり協議会では、体が本当に不自由な老人への支援はしていませんが、その支援はどうなっていますか？	・老人クラブへの支援とは別に、地区社協やふれあい事業などで行っているとの事です。
	・木造住宅の耐震事業について、件数や増加率のほかに金額を教えてください。	・木造住宅耐震事業の総額は、1,836万6千円となっています。
	・外国人の子どもに対する、初期日本語指導教室「なかま」のタクシーによる送迎等の事業費が112万円から1029万8千円と大幅に増加になったということですが、来年度以降もこのように増やすのですか？	・実際は、これ程までは要しないと考えているとの事です。ただ、「なかま」に通う子どもへの送迎だけでなく、「ふれあい教室」に通う子どもへの予算も必要、との思いで質問しました。
	・おむつの「サブスク」とはどのようなものですか？	・定額(2,000円程度)でおむつの使いたい放題のサービスです。公立はサブスクで、私立は回収費補助で考えているとの事です。

	質 問	回 答
議会報告に対する質疑応答	・おむつのサブスクはいつから始まるのですか？また、転売の恐れはありませんか？	・6月を目途としているとのことです。使用状況から転売は考え難いと思いますが、今後対策については検討した上で実施します。
	・おむつのサブスクにお尻ふきも含んでいますか？	・詳細については、現在決定していません。
	・愛知県豊田市のホームページでは、おむつの他、お尻ふきも含んでいます。また、ブランド品で2段階の価格設定となっています。桑名市はどうなっていますか？	・今後、事業者選定の中で検討されます。
・		
・		

「自然災害に備えて」の意見交換等	<ul style="list-style-type: none">・安永地区に住んでいます。津波に対しては微妙な位置です。豪雨時に員弁川から水が溢れると非難が困難になります。家族とは、高台にあるイオンモール桑名への避難を話し合っています。
	<ul style="list-style-type: none">・議員の説明にあった「災害用伝言ダイヤル171」の活用など、災害時の連絡がとても重要だと思いました。
	<ul style="list-style-type: none">・長島町に住んでいます。高速道路への避難路や避難タワーなどが整備されています。気象予報の高度化が進んでおり、早めの対応を心がけています。ただ、予測できない地震が最も心配です。
	→ (回答) 災害時には自助が8割を占めると言われています。平時から災害時における準備をしておいて欲しいと思います。
	<ul style="list-style-type: none">・
	<ul style="list-style-type: none">・